



2020年5月28日

各位

会社名 トランスコスモス株式会社
(登記社名：トランス・コスモス株式会社)
代表者名 代表取締役社長兼COO 奥田 昌孝
(コード番号 9715 東証第一部)
問合せ先 執行役員経理財務本部長 野口 誠
TEL 03-4363-1111 (代表)

持分法適用関連会社の出資持分譲渡等組織再編契約締結による組織再編
および税金費用の発生に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社である優趣匯（上海）
供應鏈管理有限公司（以下、「UNQ」といいます。）の持分のうち当社が保有する持分全部
をUNQ Holding(HK) Limited（以下、「香港UNQ」といいます。）に譲渡し、香港UNQの持
株会社であるUNQ HOLDINGS LIMITED（以下、「UNQ Holding」といいます。）に対して当社
が出資をする旨の契約（以下、「組織再編契約」といいます。）を締結することを決議いた
しました。組織再編契約の締結は、2020年6月4日を予定しております。

また、これに伴い、税金費用が発生する見込みとなりましたので、あわせてお知らせいた
します。

記

1. 持分譲渡の理由

当社持分法適用関連会社のUNQの戦略的な発展の観点から、当社を含むUNQの全持分
保有者において、その保有する持分を全て新たに設立される香港UNQに譲渡するとと
もに、UNQ Holdingに対してUNQへの保有持分比率に応じて出資を行うものであります。

当該取引は、当社を含むUNQの全持分保有者が、直接保有から新たに設立されるUNQ
Holding、香港UNQを通じ、UNQの持分を間接保有に変更するものであり、異動前後の
持分保有者の構成、保有持分比率についての変動はございません。

この取引に伴い、税金費用が約2,052百万円発生する見込みですが、当該取引では異
動前後の経済的実態が同様であるため、連結決算および個別決算において税金費用以
外の業績に与える影響はございません。

2. 譲渡対象会社の概要

(1)	名 称	優越匯（上海）供應鏈管理有限公司	
(2)	所 在 地	中国上海市浦東新区泥城鎮秋興路 875 号 7 棟 3 階 198 室	
(3)	代表者の役職・氏名	董事長 王 勇	
(4)	主 な 事 業 内 容	コスメ・パーソナルケア・ベビー・マタニティ・日用品・健康関連商品のオンライン販売	
(5)	資 本 金	1,352,041 人民元	
(6)	設 立 年 月	2014 年 10 月	
(7)	大 株 主 及 び 出 資 持 分 比 率	UNQ Holdings (HK) Limited	57.65%
		トランスコスモス株式会社	42.35%
(8)	当 社 と 当 該 会 社 と の 間 の 関 係	資 本 関 係	当社の出資持分割合は 42.35%であります。
		人 的 関 係	当社の役員 1 名を監事として、および当社の従業員 2 名が当該会社の董事として派遣し、兼務しております。
		取 引 関 係	当社と当該会社との間には、間接的に商品売買に関する取引があります。
		関連当事者への該当状況	当該会社は当社の持分法適用関連会社であります。

(注) 当該会社の最近 3 年間の財政状態及び経営成績については、相手先からの要請により、非開示とさせていただきます。

3. 譲渡の相手先の概要

(1)	名 称	UNQ Holdings (HK) Limited	
(2)	所 在 地	Unit 3A-8, 12/F, Kaiser Centre, No.18 Centre Street, Sai Ying Pun, Hong Kong	
(3)	代表者の役職・氏名	Director 王 勇	
(4)	事 業 内 容	Investment Holding	
(5)	設 立 年 月 日	2019 年 11 月 19 日	
(6)	大株主及び持株比率	E-Bloom Holdings Limited	100.00%

4. 譲渡後の出資先の概要

(1)	名 称	UNQ HOLDINGS LIMITED	
(2)	所 在 地	Floor 4, Willow House Cricket Square Grand Cayman KY1-9010 Cayman Islands	
(3)	代表者の役職・氏名	Director 王 勇	
(4)	事 業 内 容	投資持株会社	
(5)	設 立 年 月 日	2019年10月31日	
(6)	大 株 主 及 び 出 資 持 分 比 率	Wisdom Oasis Holdings Limited	47.63%
		トランスコスモス株式会社	42.35%
		その他	10.02%

5. 業績に与える影響および今後の見通し

当該取引に伴い、2021年3月期連結業績および個別業績において、本件に係る税金費用として約2,052百万円計上する見込みとなり、親会社株主に帰属する当期純利益および当期純利益においては、同額減少の影響を与える見込みです。今後、公表すべき事項が発生した場合には速やかに開示いたします。

なお、当該取引により UNQ は当社の持分法適用の範囲から除外されますが、UNQ Holding が引き続き当社の持分法適用関連会社となります。

以 上